

第 62 回竹原駅伝競走大会・第 16 回豊田竹原中学校駅伝競走大会結果

第 62 回竹原駅伝競走大会

10月23日(日)、駅伝競走大会が開催されました。賀茂川中学校をスタートし、仁賀町で折り返すコースを各チームがたすきをつなぎ、白熱した好レースが展開されました。

郡市の部 6チーム (37.93km)

優勝	呉市体育協会A	2時間 2分 49秒
準優勝	呉市体育協会B	2時間 3分 3秒
第3位	広島市陸上競技協会	2時間 5分 42秒

一般男子の部 12チーム (15.85km)

優勝	竹原走歩会	51分 52秒
準優勝	尾道市体育協会	54分 2秒
第3位	バンブースポーツクラブA	55分 18秒

一般女子の部 1チーム (15.85km)

優勝	竹原市陸上競技協会	1時間 8分 5秒
----	-----------	-----------

中学校男子の部 8チーム (15.85km)

優勝	塩町中学校	52分 13秒
準優勝	大崎上島中学校	54分 34秒
第3位	因島南中学校	55分 38秒

中学校女子の部 4チーム (15.85km)

優勝	忠海中学校	1時間 12分 9秒
準優勝	大崎上島中学校	1時間 13分 34秒
第3位	竹原中学校	1時間 14分 46秒

第 16 回豊田竹原中学校駅伝競走大会

※男子・女子の上位各2チームは、11月13日(日)に東広島市で開催される中国中学校駅伝競走大会に豊田郡・竹原市の代表として出場します。

中学校男子の部 6チーム (15.85km)

優勝	大崎上島中学校	54分 34秒
準優勝	吉名中学校A	56分 58秒
第3位	忠海中学校	59分 30秒

中学校女子の部 4チーム (15.85km)

優勝	忠海中学校	1時間 12分 9秒
準優勝	大崎上島中学校	1時間 13分 34秒
第3位	竹原中学校	1時間 14分 46秒



② 車間距離にゆとりをもつて、加速・減速の少ない運転を心がけましょう。

③ 下り坂や減速時は早めにアクセルを離し、エンジンブレーキを活用しましょう。

④ エアコンボタン(A/C)は車内を冷却・除湿するボタンです。冬場は、温度調節ボタン

エコドライブ(発進時アクセル)

① 発進時はふんわりアクセルを心がけましょう(最初の5秒間で時速20km)。

⑤ 待ち合わせや荷物の積み下ろしの際は、アイドリングを止めましょう。

アイドリングストップ

⑥ タイヤの空気圧を適正に保ち、定期的な点検・整備を行いましょう。

⑦ 不要な荷物は車から降ろしましょう。

⑤ 待ち合わせや荷物の積み下ろしの際は、アイドリングを止めましょう。

⑤ 待ち合わせや荷物の積み下ろしの際は、アイドリングを止めましょう。

毎月第一土曜日は「ひろしま環境の日」

エコ

な生活してみませんか?

11月はエコドライブ推進月間です

日頃からエコドライブを心がけることでCO2排出量を削減できるだけでなく、燃費向上や安全運転にもつながります。

ンのみで車内は温まります。窓の曇りを取り除く時以外は、スイッチをオフにしましょう。

その他に、エコカーの購入や公共交通機関の利用等もCO2排出量削減に効果的です。できることから一つひとつ取り組みましょう。

問い合わせ
まちづくり推進課生活環境係
☎ 22-2279

小梨町地域おこし協力隊 活動報告

問い合わせ 産業振興課農林水産振興係
☎ 22-7745

竹原のみなさん、いつもあたたかい励ましを感謝いたします。
小梨町地域おこし協力隊の酒井望です。平成26年10月から小梨町地域おこし協力隊として産業振興課に所属し、農業振興、産業振興に携わって丸2年が経過しました。

今はちょうど稲刈りシーズンで、3度目の稲刈りになります。一緒に稲刈り作業をしている地域のみなさんから「酒井さん、手刈りも板についてきたねえ」と言っていただけになりました。

2年が経過して、携わる活動も幅広くなってきました。現在携わっている活動の一部を紹介します。



現在は10月、11月、12月と第2期キッズ野菜ソムリエ育成プロジェクトを開催しています。竹原の児童を対象とし、地元の野菜・果物の魅力を発見してもらい、地元愛を育むことを目的としたプロジェクトです。地元の農家のみなさんや、アヲハタ株式会社、竹原市教育委員会にご協力いただき、昨年度は13人のキッズ野菜ソムリエが誕生しました。今年度は15人のキッズ野菜ソムリエが誕生予定です。このような、竹原の将来を担っていく子どもたちとの勉強の時間は特にやりがいを感じています。

3年目となる今年は、任期終了後も竹原で生活し続けられるよう、経済的基盤をしっかりと確立していきたいと考えています。そのためにも今携わっている様々な活動をしっかりとこなし、一層経験を積んでいきたいと思っています。

日頃の活動や小梨での生活の様子をfacebookで報告しています。ぜひ、ご覧ください。

協力隊に入る前から竹原が大好きで、竹原で働きたいという願いが叶ってから早2年、この地で活動する機会を与えていただいていることに日々感謝でいっぱいです。まだまだ力不足な私ですが、今後ともみなさんのご協力やご指導をいただきながら、小梨町をはじめ、竹原市のより一層の活性化のためにお役に立てるよう頑張りたいと思います。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

「地域活動などの支援内容」

- ・農事組合法人サンファーム小梨
- ・緑竹栽培事業
- ・たけはらキッズ野菜ソムリエ育成事業
- ・特産品の開発や販売
(たけのこや米の関連商品など)
- ・水産業産地協議会
- ・鳥獣害対策事業
- ・協働のまちづくり
- ・竹原ご当地グルメ推進協議会
など、様々な活動に携わっています。

